

日鶏協回覧板

平成 27 年 12 月 21 日

一般社団法人 日本養鶏協会

化血研問題の件

化血研よりの説明（動物薬事業部門、推進部長）が 12 月 16 日（水）になされましたので、ご連絡致します。

1. 人用血漿分画製剤について、承認書と異なる方法で製造し、さらにそれを隠ぺいしていたことから極めて悪質と指摘され、第三者委員会での検証を踏まえ、役員等の処分を行った。また、人用ワクチンについても承認書との齟齬が判明している。

2. 動物用ワクチンについても、承認書と製造方法に違いがあったことから、農林水産省の指導により、現時点で 7 製品が販売自粛となっている（うち鶏関係は 4 製品）。これらについては再承認に 3 か月程度を要するため来年 2 月前後まで販売自粛が続く見込みである。うち I L T の国内シェアは約 3 割、I B D の国内シェアは 2~3 割であるが、1 月分位までは市場に在庫がある*と考えている。

*販売自粛ながら回収までの指導とはならなかったため、販売した分については、使用可能となっている。

3. 現在、動物用ワクチン 50 製品の約半分について農林水産省のチェックが終了した段階であるので、今後も他の製品で販売自粛等の可能性はあるが、鶏用についてはほとんど農林水産省のチェックが終了している。

4. 生産者、関係者にご迷惑をおかけして大変申し訳ない。今後、再発防止対策等により信頼回復に努めて参りたい。

【出荷自粛中の鶏用ワクチン（平成 27 年 12 月 10 日現在）】

製品名	規格
ILT 生ワクチン “化血研”	500 羽分
IBD 生ワクチン “化血研” L	1000 羽分・3000 羽分
アビテクト MD 1	1000 羽分・2000 羽分
マレック病生ワクチン “化血研”	1000 羽分

【日鶏協回覧板】 発行者：一般社団法人 [日本養鶏協会](#)

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目 6 番 1 6 号馬事畜産会館内（5 階）

TEL：(03)3297-5515 FAX：(03)3297-5519 発行日 2015 年 12 月 17 日

編集・発行責任者：島田博(fuwatama@jpa.or.jp)